

●生活・法律相談は

◆市議会議員
高野 とも (7155)1683
◆市議会議員
いぬい紳一郎 (7159)2773
◆市議会議員
小田桐たかし (7154)0878

◆市議会議員
安西 孝之 (7148)6870
◆元市議会議員
若王子博夫 (7159)0861
◆元市議会議員
せのお七重 (7146)0694

日本共産党中央委員会 URL <http://www.jcp.or.jp/>

●サラ金、交通事故、遺産相続、借地借家、教育、医療、年金、住宅、パート労働、介護、その他、困ったこと、わからないこと、どんなことでも気軽におよせ下さい。

流山民報

2007年新年号

第152号

編集発行人

日本共産党流山市議団

流山市加4-1688

TEL/FAX (7157) 6140

E-Mail: kfbkd645@ybb.ne.jp

いよいよ選挙の年

今こそ暮らしを守る政治を!

日本共産党



「働いても暮らしが楽にならない」という叫びがあがっています。庶民には大増税・社会保障カットを押し付ける一方、大企業には更なる減税をするという安倍内閣は、国民の反発を呼び、支持率を大きく減らしています。

流山市では、市長が「6400の開発が私の役目」と言って、新線巨大開発にまい進。そのために、公共下水道整備の遅れや、出張所・公立幼稚園を廃止するなど、地域間に格差が生まれています。財政が厳しいと徹底した『行革』をすすめ、下水道料金や国保料の値上げ、学校給食の民間委託などもお

2007年

迎春

こなってきました。

「こんな冷たい市政ではダメだ」

との声が広がるなか、日本共産党は、「新線沿線巨大開発を見直し、税金の使い方を、暮らし、福祉、身近なまちづくり優先に」と提案してきました。

今年は夏の参院選と4月のいっせい地方選挙の年です。日本共産党は、今こそ暮らしを守る政治を実現するために、みなさんと力を合わせてがんばります。今年もよろしく願いいたします。

2007年 新春のつどい

日時 1月14日(日) 午後1時30分～

日時 南流山センターホール

主催 日本共産党流山市委員会
日本共産党流山市後援会

6歳まで医療費無料化など、実現しました

日本共産党市議団4年間の実績

6歳までの医療費助成を議会で取り上げた回数
は、日本共産党市議団が
トップ。署名運動を市民
と広げ、実施を迫ってき
ました。

その他、以下のことも
実現しました。

●くらし・福祉―国保料
の引き下げ条例を提案・
減免制度の創設、生活
保護費の銀行振り込み、
ヤミ金相談の窓口・ホ
ームページの充実、障
害者支援事業の負担軽
減、地域職業相談室の
開設など

●子育て支援・教育の充
実―保育所のエアコン
設置、私立幼稚園園児
補助金や学童保育補助
金の増額、児童館の修
繕費増額、保健師やサ
ポート教員の増員など

●安全・安心のまちづく
り―学校の耐震化、駅
バリアフリー計画の策
定、踏切の改良、防犯
灯・道路照明の設置な
ど

●清潔な市政―職員不採
用の疑惑究明を求める
決議を提案し、採択さ
せる。市議千五百万円
受領問題で百条調査委
員会の設置を要求

●税金のムダ使いを正す―
六億五千万円の天然温
泉計画を見直しさせる

庶民増税中止を
憲法9条をまもろう

日本共産党

自民・公明党は教育基本法の改悪
を強行し、戦後日本の教育史上に最
悪の汚点を残しました。さらに安倍
首相は、憲法改悪と消費税増税を企
てています。これらに、対決軸を持
たない民主党では政治は変えられま
せん。

ワーキングプアなど格差と貧困が
広がるなか、定率減税の廃止や住民

税の引き上げで、国民生活がより深
刻になることは必至です。

日本共産党は、庶民増税を中止し、
史上空前の利益を上げている大企業
や銀行から、社会的責任に応じた法
人税を徴収すべきだと考えます。ま
た、9条を中心に、現憲法が国民生
活の隅々にまで花開く政治の実現に
奮闘する決意です。

願いに応えて全力つくす 日本共産党の4議席



市議会議員
高野 とも



市議会議員
いぬい 紳一郎



市議会議員
小田 桐たかし



市議会議員
安西 孝之

これまでも
これからも

巨大開発のムダづかい許さず 暮らし・福祉守ります 日本共産党

「破たん直前の市財政を立て直した」と自慢する市長に、「破たん直前はウソ」と保守派議員も反発。
日本共産党は、市民サービスを削りながら、新線開発優先、生活格差と地域間格差を拡大する市長のやり方を厳しく批判。市民の暮らしをまもる市政をと奮闘しました。

暮らし

急激な負担増から高齢者・障害者の暮らしまでもる市政を

「どうすりゃいいの。住民税は5倍、国保・介護もこんなにあがって」……。自公による増税、医療・介護・障害者福祉の改悪で、急激な負担増が襲いました。それなのに、流山市も国保料を引き上げ、市民にはダブルパンチに。障害者支

援でも市の負担を減らしませんでした。

日本共産党は、アンケートに寄せられた市民の声を届け、住民税減免制度の創設などを提案。「市民の暮らしを守る役割を發揮せよ」と市長に迫りました。

小山PFI事業

子どもを犠牲にし、開発のために移転

「移転ありきではなく、子どもの立場に立つて交渉を」と迫るわが党の質問に、市長は「交渉しない」と答弁。

駅前進出をたくらむ大手企業のもうけのために、子どもたちに愛され、使える学校を壊し、移転させると

いうのです。

子どもや住民の願いを優先するまちづくりへ、計画の見直しが必要です。

入札問題

落札業者の「贈収賄」を指摘 全会一致で工事契約案件を否決に

12月議会で全会一致で否決されたのは、市役所第2庁舎建替えのための2億2千万円の工事契約議案。全会一致での否決は18年ぶりです。
落札業者が9月に静岡県で贈収賄事件を起こし、各

地で指名停止を受けている事実の発覚が決定打となりました。

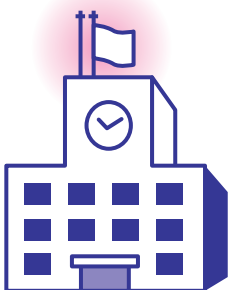
落札業者の不祥事を調べあげ、委員会で追及したのは日本共産党。「清廉な党」としての真価を發揮しました。

産業振興

零細業者に増税、進出企業には奨励金

市長は、地域経済の活性化を掲げながら、農業も商業も振興予算は激減させ、企業誘致のためなら「実質、固定資産税をタダにする」というのです。

わが党は、農業や商業は、市内業者の育成・支援こそ



市民の願いに背を向ける 自民・保守派、公明、民主

障害者が生きていくのに欠かせない支援も「受益」だという国に向けて、一割負担はやめてほしいと訴える陳情や、学童保育の整備を求める請願を、自民・保守派、公明党は否決。

	日本共産党	新世会	自民クラブ	公明党	新志会	社民・市民連合	民主党	無党派会	新しい風
学童保育所施設に関する請願	○	×	×	×	×	○	○	×	○
小山小PFI事業の学校給食に関する請願	○	×	×	×	×	○	×	×	×
小山小の移転とPFI事業の情報公開を求める請願	○	×	×	×	×	○	×	×	×
小山小の移転及びPFI事業による建設に関する陳情	○	×	×	×	×	○	×	×	×
障害者の福祉・医療サービスの利用に対する「応益負担」中止をもとめる陳情	○	×	×	×	×	○	○	×	○

小山小学校等のPFI事業に疑問を投げかける請願・陳情の否決には、民主党も加わりました。
莫大な税金をつぎ込む新線沿線巨大開発は、社民・市民連合も含めてオール与党で推進しています。

